

地域包括ケアシステム時代の地方病院の未来像を探る 地域密着型病院栄養部門の挑戦

9/14
土

～熊本県・谷田病院の事例から～

日本栄養実践協会九州支部の研究会として「地域包括ケアシステム時代の地方病院の未来像を探る地域密着型病院栄養部門の挑戦～熊本県・谷田病院～」を開催します。

講師に谷田病院栄養科に勤務する栄養経営士の福島宏美氏を迎え、マネジメントの視点で給食管理の質と効率化に向け取り組んだ具体的事例を紹介。二十四節気を盛り込んだメリハリのあるサイクルメニューの導入や、外部委託していた厨房を直営に戻し、栄養科の組織を再構築するまでのプロセスを解説。業務改善に取り組むことで患者さんやご利用者だけでなく、病院や施設にどのようなメリットがあるのか、経営・人材育成の視点からの給食業務と他職種連携の重要性などについて、事例を交えて説明します。

楽しく学べ、これからの貴院・貴施設の栄養科マネジメントに役立てられる内容ですので是非ご参加ください。

研究会内容

- ①給食管理について
マンネリ化しないサイクルメニューの立て方／給食の質の向上と効率化に向けた取り組み／委託給食から直営への転換時の給食運営
- ②人材育成について
現場の調理師、栄養士のやる気を引き出す方法
- ③他職種連携と広報活動について
院長、事務長とのコミュニケーション／他職種との関わるきっかけ作りについて／行事食ボード作成に伴う広報効果などについて講義&グループワークで学びます！

講師紹介

ふくしま・ひろみ ● 栄養経営士、NST専門療養士、在宅訪問管理栄養士。

2019年3月に開催された第4回全国栄養経営士のつどい大阪大会では、「地域で必要とされる栄養士になるために～給食マネジメントからの取り組み～」と題した実践報告を行い、ケアミックス型の病院において、①病院給食における患者様の満足度アップ、②地域で在宅訪問栄養ができる栄養士の育成の2点を軸とした給食マネジメントについて講演。委託会社から直営給食へという大きな転換にまつわるマネジメントも含めたその内容は審査委員の先生方からも高い評価を受け、優秀賞を受賞した。



日時 **2019年9月14日(土) 10:30～16:30**

定員 **30名** (事前申込が必要です)

会場 **博多偕成ビル9階会議室**
(福岡市博多区博多駅東2丁目5番-8 博多偕成ビル9階)

受講料 **【日本栄養経営実践協会会員様】 3,000円**
(税込) **【非会員様】 4,000円**

講師 **福島宏美氏**
(特定医療法人 谷田会 谷田病院 栄養科主任)

主催 **日本栄養経営実践協会九州支部**
株式会社日本医療企画

お申し込みフォーム

FAX 送付先 ▶▶ **092-418-2821**

勤務先	参加区分 ✓印をお付けください	<input type="checkbox"/> 栄養経営士	<input type="checkbox"/> 一般
フリガナ			
お名前	部署・役職名		
ご住所	〒 <input type="text"/> ○印をお付けください (ご自宅・お勤め先)		
TEL	FAX		
E-mail			

本申し込み書到着後、受講証をお送りいたします。受講証送付時の誤発送防止のため、住所・お名前・電話番号などは、楷書ではっきりとお書きください。本申し込みによって取得した個人情報は、セミナー主催者からのご案内等に限り利用させていただきます。